

ものづくり日本語検定 自主検定実施基準 (検定基準より抜粋)

1.ものづくり日本語検定

「一般社団法人ものづくり日本語検定協会（MNKK）」が主催する「ものづくり日本語検定（MNK）」は現在の実力を正確に把握するためにご活用ください。

2.ものづくり日本語検定の概要と実施基準

(1)自主検定の内容と動作環境

・自主検定の内容

MNKは受検者の手持ちスマートフォン及びパソコンを使用して、いつでも、どこでも個人及び団体で受検が可能である。また自主検定の出題形式は全50問（基礎・ファンダメンタルの場合）全て「四択択一式」で一部を除いて設問及び選択肢の日本語にルビを振っている。

・検定システムの動画環境（詳細は「ものづくり日本語検定」公式サイト <http://www.monoken.org> へ）

①OSのバージョン Windows 7以降 / Mac OS 10.13以降 / iOS 11.0以降 / Android 7.1以降

②ブラウザ Internet Explorer version 11以降 / Google Chrome version 64以降 / iOS Safari version 604.1以降 / Android Google Chrome version 68.0以降

(2)自主検定の種類

MNKの自主検定は1) 基礎（ファンダメンタル） 2) 応用（アドバンスド）の2つのレベルがある。

(3)MNKの学習内容

製造業及びサービス業の生産性の向上に携わる人々が必要とする、日本語コミュニケーションの基礎から応用を、講座動画及び自主検定を通して学ぶことができる。



(12)受検者の心得

- 1) 自主検定の品位向上をはかるため、受検者は検定全体の品質向上に努める。
 - 2) 個人受検の実施は原則的に受検者個人の自己責任で行なわれるものであり、個人受検の結果責任は受検者個人が負うものとする。
 - 3) MNKの学びと受検を通して、受検者は規則を守り、より高い得点を目指して継続して学び、達成したSCOREにふさわしい、良い振る舞いをするインセンティブを強化する。
- なお、不正行為を行なった場合は、その日から3年間、MNKの受検・受講を停止するものとする。



自主検定基準の全文は
以下URLに掲載
<http://www.monoken.org>



一般社団法人ものづくり日本語検定協会（MNKK）役員構成

会長： 野々内 隆（元通産産業資源エネルギー庁 長官 / 前一般財団法人経済産業調査会 理事長）

副会長： 大島 賢三（一般社団法人アフリカ協会 理事長 / 元国連大使 元JICA副理事長）

理事： 内藤 香（前公益財団法人核物質管理センター 理事長 / 原子力規制委員会 核セキュリティに関する検討会 委員）

齋藤 信男（慶應義塾大学名誉教授 工学博士）
浮舟 邦彦（学校法人滋慶学園 総長 Ph.D.）
梶原 豊（高千穂大学名誉教授 経営学博士）
星野 克美（一般社団法人日本技術者連盟 会長 多摩大学名誉教授）
中村 尚五（日本理科検定協会 会長 東京電機大学名誉教授 工学博士）
高田 大進吉（理数検定研究所株式会社 日本理科検定協会 代表）
齋藤 衛（一般社団法人日本人材紹介事業協会 監事）
井戸田 勲（一般社団法人ものづくり日本語検定協会 理事 事務局長）

監事： 寺村 康佑（株式会社サイバープロ 取締役）

一般社団法人ものづくり日本語検定協会 会長挨拶

一般社団法人ものづくり日本語検定協会

会長 野々内 隆



一般社団法人ものづくり日本語検定協会は、「ものづくり日本語検定（略称：MNK）」によって、海外の技術者と日本人技術者が相互理解を深め、共に 学び、共に事業の成功を目指し、ひいては国際社会経済の発展に寄与することを期待いたします。

なお、MNKの日本語学習・検定システムは、日本で海外技術者の研修を半世紀以上経験してきた機関の日本語訓練教材開発関係者が、最新の人工知能に日々改良が加えられてAI技術を活用しながら新たに開発したものです。また利用者からのフィードバックを受けています。

ですから、MNKを利用する皆様も、このシステム開発に参加しているつもりで、ご意見や改善提案をしてくださるようお願いいたします。

『アジア外国人材支援コンソーシアム』に関する問合せ窓口

一般社団法人ものづくり日本語検定協会（MNKK）
アジア外国人材支援コンソーシアム

〒107-0052 東京都港区赤坂2-2-19 アドレスビル5F

TEL : 03-6229-1942 FAX : 03-6229-1940 E-mail : info@monoken.org



「ものづくり日本語検定」は内外日系企業で働く外国人材に、ものづくり現場（製造業・サービス業）に必要な日本語コミュニケーション能力を習得させることを目的としています!!

アジア外国人材支援 コンソーシアム ご加入のご案内

– いつでも、どこでも、手持ちのスマートフォン、パソコンで
ものづくり現場の日本語コミュニケーションを強化できます –

サポート1：オンライン自学習講座の**無料提供!!**

サポート2：オンライン自主検定の**無料提供!!**

サポート3：外国人の在留資格情報の
ポータルサイト（JETRO運営）で
情報提供!!

サポート4：受検後の継続教育プログラムの
無料提供!!

主催： 一般社団法人ものづくり日本語検定協会（MNKK）
アジア外国人材支援コンソーシアム

後援： 独立行政法人日本貿易振興機構（JETRO）
独立行政法人国際協力機構（JICA）
一般社団法人日本在外企業協会（JOEA）
一般社団法人日本技術者連盟（JEF）

アジア外国人支援コンソーシアム ～ 加入のメリット～

— 支援コンソーシアムが提供する「ものづくり日本語検定」とは —

- ① 「ものづくり日本語検定」(MNK)とは日本語を母国語としない“ものづくり社会”(製造業・サービス業)に携わる外国人が必要とする、日本語コミュニケーション能力を習得し、向上させることが目的。
- ② 「MNK」の受講・受検の利用には企業の「アジア外国人支援コンソーシアム」への加入(無料)が必要。
- ③ 外国人材の受講・受検をするには、ID登録(無料)が必要。(別紙の検定実施基準を参考)

「ものづくり日本語自学習講座・自主検定プログラム」(MNK)とは!!

■ MNKとは!!

日本語を母国語としない「ものづくり社会」に携わる社会人や学生に、“ものづくり”に必要な日本語コミュニケーション能力を習得し、向上させる事を目的とした

- ① 自学習※1
 - ② 自主検定※2
- で構成される教育体系です。

■ MNKはスマホで受検可!!

MNKはお手持ちのスマートフォンやタブレットやパソコンで、24時間いつでもどこでも、動画講座が“無料”で視聴でき、検定も“無料”でそのままオンラインで受検できます。検定が終わるとすぐに取得SCOREが表示されます。

■ MNKの内容!!

- 1) Fundamental検定
【Reading】問題数:50問 受検時間:50分
【Speech】2分以内の自己PR Speech動画※3
 - 2) Advanced検定※
【Reading】問題数:70問 受検時間:70分
【Speech】2分以内の自己PR Speech動画※3
- ※Advancedは2019年開始予定です。
また問題数、受検時間は今後変更の可能性あります。



■ MNKの学習サイクルとは!!

「登録」→「講座を視聴して学習」→「受検」→「結果を確認」→「再度講座を視聴して学習」→「再度受検」と学習サイクルを回すことで、日本語のコミュニケーション能力がスパイラルアップを描くように高まります。

- ※1 「自学習」とは、「ものづくり日本語検定」受検のための学習教材として用意されている講座動画を個人で視聴することをいう。いつでも、どこでも、手持ちのスマートフォン・パソコンで無料で無制限に視聴可能。
- ※2 「自主検定」とは、受検者が自らのスマートフォン・パソコンを使用して、受検者自身が選ぶ時間と場所において受検することができ、その結果責任を負うものをいう。
- ※3 「自己PR Speech 動画」とは、自主検定の受検後、直ちに(または1週間以内に)受検者が手持ちのスマートフォン・パソコンを使用して、専門分野や実績などの自己PR Speech を動画化し、MNKKが指定したサイトに投稿することをいう。
投稿した自己PR Speech は、受検者のFundamental 検定の取得SCOREと合わせて正式な能力評価とされる。

推進コンソーシアムが提供する 「ものづくり日本語検定(MNK)」レベルガイド

MNKレベル 達成度スコア	MNK評価基準	MNK設問視点内容
MNK Advanced(アドバンスド)検定		
1000点 ～ 900点	*ものづくりの精神/ ものづくり経営の理解が できる	— ものづくりの経営の理解ができる — ・ものづくり経営に関することばを知り、ものづくり経営の真髄を理解ができる ・企業の使命、役割責任、権限、品質経営、環境経営、課題、目標、職場、人材成長、研究開発、教育訓練、人材開発 ・中小企業の事業継承、その他
899点 ～ 800点	*管理者、マネージャー	— ものづくりに関する専門知識を有し具体的手法の体得・指導ができる — ・QCサークルの普及継続と品質管理手法の体得 ・部下とともに現場改善計画を立案・実行 ・品質管理・専門分野で適切な判断と指示ができる ・日本のビジネス習慣と背景を知り、現地の習慣・文化・考えとの関係を説明できる
799点 ～ 700点	*課長、エンジニア レベル	— ものづくりに関する一般知識を有し、現場での実践ができる — ・ものづくり経営と管理手法に関することばを知り、ものづくり現場の具体的な管理 手法を体得する:工場管理、生産管理、品質管理、業務改善、カイゼン、TQM、TPM、GMS、ISO、QCD、保全、故障率、 歩留り、生産性、他 ・5Sを率先実行する ・部下とともに改善計画を立案し実行する ・日本のビジネス習慣とその背景を理解する ・購買管理・在庫管理手法を理解し実践する ・QCサークルを率先実行し、品質管理の各手法を実践する ・管理職として組織の方針を理解し部下に説明・指示できる
699点 ～ 500点	*係長、テクニシャン レベル	— ものづくり現場の基礎知識を有し、仕事の進め方を理解する — ・工場管理、生産管理、品質管理、購買管理、在庫管理、業務改善、カイゼン、QCサークル活動、5現主義、5S、報連相 ・PDCA、おもてなし、顧客満足、他 ・効率的な仕事の考え方、仕事の進め方を理解し実践する ・メモの励行、ビジネスメールの基本を理解し実践 ・上司と部下との対話、敬語の使い方を理解し実践する ・性質・状態・変化を表す表現ができる ・多様な人々とともに、目標に向けて協力する力を養う
MNK Fundamental(ファンダメンタル)検定		
499点 ～ 300点	*新入社員1～3年 レベル	— ものづくり現場で最低限必要な知識を有する — ・自己紹介のルールを理解し実践できる ・現場での日常的声掛けが実践できる ・失敗しても粘り強く取り組むことの大切さを理解する ・疑問を持ち、考え抜く力を蓄える ・工程・PDCA / SDCA ・休暇/欠勤/外出 ・時間感覚 ・会社と会議 ・問題意識 ・仕事の手順 ・公私の区別 ・品質意識 ・顧客意識 ・書類の取り扱い ・会議のマナー ・5分前励行 ・整理整頓 ・メモほか
299点 ～ 100点	*工科大学4年卒業、 専門学校卒業レベル	— ものづくり現場に関心をもち、日本語で簡単な会話ができる — ・日本語であいさつや簡単な会話ができる ・仕事の基本的マナー、服装、時間厳守、段取り、5S などのことばの意味が理解できる ・簡単な数式や図形・図表を理解し、現場の状況を簡単な数式や図表・グラフ等で表現できる
99点 ～ 0点	*工科大学1～2年生、 専門学校生レベル	— 企業活動の基本 — 日本語に興味をもち、ものづくりの初歩が理解できる — ・企業活動の基本 ・簡単な日本語での会話ができ、かなと簡単な漢字が読める ・ひらがな、カタカナ、漢字約100字

MNK実施(トライアル含む)企業一覧(抜粋)

トヨタ自動車株式会社
本田技研工業株式会社
三菱自動車工業株式会社
航空電子ビジネスサポート株式会社
第一精工株式会社
株式会社テクノスマイル
三菱自動車工業株式会社
三井住友海上火災保険株式会社
台湾角川国際動漫股份有限公司
株式会社高木製作所
旭東ダイカスト株式会社
宇田精密有限会社
鴻海精密工業

Olympus Taiwan Co.,Ltd.
永勝光學股份有限公司
積水塑膠管材股份有限公司
Brother Industries Taiwan
SUMIPEX TECHSHEET CO., LTD.
台灣松下電子材料股份有限公司
台弟工業股份有限公司
台灣椿本股份有限公司
台灣積水化成成品股份有限公司
塑美貝科技股份有限公司
ULVAC TAIWAN Inc.
日亞連合離子機器株式會社
全台物流股份有限公司
KYOCERA ASIA PACIFIC ほか

